



## [取引対象株価指数]

## DAX®

「DAX®」は、フランクフルト証券取引所に上場する株式銘柄のうち、最も時価総額が大きい(浮動株ベース)優良企業30銘柄で構成されています。指数は、配当込みのトータル・リターン指数です。

## DAX®構成銘柄リスト

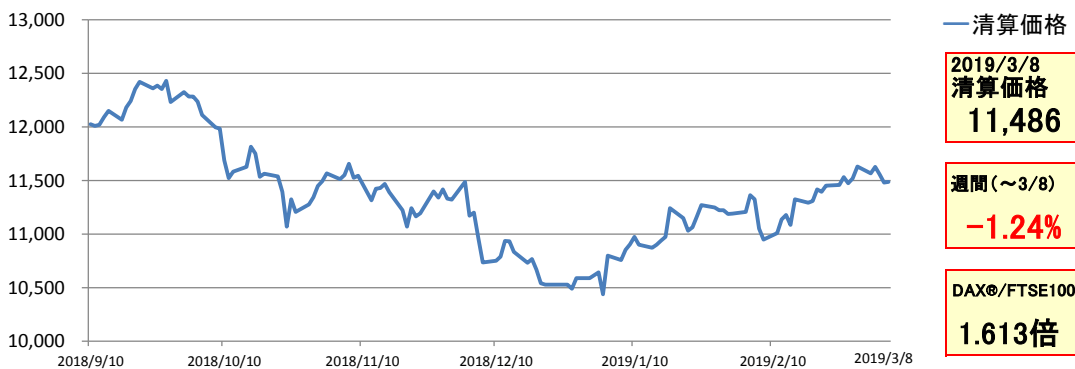
アディダス
アリアンツ
BASF
B MW
バイエル
バイヤスドルフ
コンチネンタル
コペストロ
ダイムラー
ドイツ銀行
ドイツ・ポスト
ドイツ証券取引所
ルフトハンザグループ
ドイツ・テレコム
イーオン
フレゼニウス・メディカル・ケア
フレゼニウス
ハイデルベルグセメント
ヘンケル
インフィニオンテクノロジーズ
リンデ
メルク
ミュンヘン再保険
RWE
S A P
シーメンス
ティッセンクルップ
フォルクスワーゲン
ヴォルヴァ
ワイヤーカード

DAX®証拠金取引は、「DAX®」の数値(円換算前の原数値)をもとにした価格(マーケットメーカーが提供する価格)により取引されます。「DAX®」の数値×100円を売買単位(1枚)とし、円建てで取引が可能です。

DAX®証拠金取引は、ECBがユーロ圏の2019年の成長率見通しを引き下げたことで景気減速懸念が強まり、週間で1.24%安と4週ぶりに反落しました。

## 株式相場動向

## ◎清算価格の動き



基礎講座に月1回  
解説を掲載

## ◎先週(～3/8)の値動き

DAX®証拠金取引は、欧州中央銀行(ECB)がユーロ圏の2019年の成長率見通しを引き下げたことで景気減速懸念が強まり、週間で1.24%安と4週ぶりに反落しました。取引対象指数のDAX®は週前半はもみ合いとなりましたが、週後半は景気減速懸念が強まり続落しました。ECBは7日の理事会で政策金利の据え置き期間をこれまでの「2019年夏まで」から「少なくとも年末まで」と、利上げ時期の見通しを先延ばし、金融機関には低利の貸し出し(TLTRO第3弾)を実施することを決めました。また、2019年のユーロ圏の成長率見通しを昨年末時点の+1.9%から+1.1%に引き下げました。中国の貿易統計が予想を下回ったほか、米国の非農業部門雇用者数が大きく下振れしたことも世界経済の減速懸念を強めました。

## 騰落率

	1週間	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	上場来(注)
DAX® 証拠金取引	-1.24%	+4.90%	+6.85%	-4.50%	-6.88%	+8.46%	+67.97%

(注)上場日(2010年11月22日)の清算価格からの騰落率

## 基準日における各インデックスの値を100として指数化

下記の表に記載の数値は、「くりっく株365」の取引対象となる株価指数の値を基に算出しています。

	前週末の値 =100	1ヶ月前の値 =100	3ヶ月前の値 =100	6ヶ月前の値 =100	1年前の値 =100	昨年末の値 =100	2008/9/12(注) の値=100
DAX®	98.76	105.05	107.87	95.59	92.73	88.70	183.77
FTSE100	99.97	100.47	105.69	97.60	98.63	92.41	131.16
NYダウ	97.79	101.37	104.20	97.99	102.23	102.96	222.82
日経225	97.33	103.41	99.09	93.98	98.40	92.36	172.13

(注)リーマン・ショック(2008年9月15日)の前営業日(12日の金曜日)

本レポートはお客様への情報提供のみを目的として作成したもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資をなさる場合の最終ご判断は、お客様ご自身でご判断なさるようお願い致します。本レポートは当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートを原因とするお客様の直接的損失および損害については一切補償には応じません。 Copyright 株式会社DZHフィナンシャルリサーチ  
本レポートは、本取引所がDZHフィナンシャルリサーチから提供を受けて公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利はDZHフィナンシャルリサーチに帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。 株式会社東京金融取引所

\* 本商品は預託すべき証拠金の額に比して取引金額が大きいため、相場次第で差し入れた証拠金以上の損失が発生することがあります。

金融取

東京金融取引所



## 経済指標

◎今週の注目指標・イベント予定

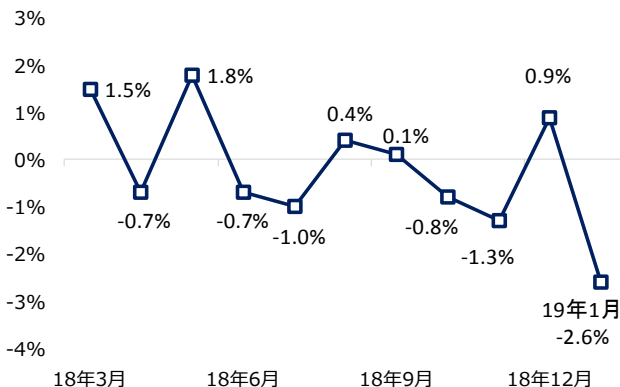
発表日	対象期間	対象国	指標名	予想	前回
2019/3/11	1月	ドイツ	鉱工業生産(前月比)	0.5%	-0.4%
2019/3/11	1月	ドイツ	貿易収支(EUR)季調値		194億
2019/3/11	1月	米国	小売売上高(前月比)	-0.1%	-1.2%
2019/3/12	2月	米国	消費者物価指数(CPI)(前年比)	1.6%	1.6%
2019/3/13	1月	ユーロ圏	鉱工業生産(前月比)	1.0%	-0.9%
2019/3/14	2月	ドイツ	EU基準CPI改定値(前年比)	1.7%	1.7%
2019/3/15	2月	ユーロ圏	CPI改定値(前年比)	1.5%	1.5%

## 基礎講座

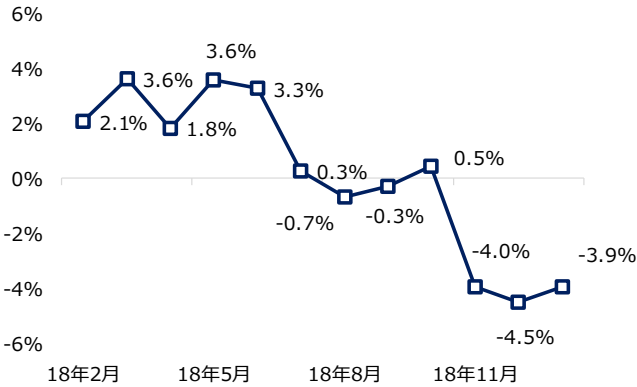
### ドイツ鉱工業受注(1月)~前月比、前年比ともに悪化が続く

ドイツ連邦統計局が3月8日に発表した1月の鉱工業受注指数は前月比2.6%減となり、予想(リフィニティブ調べ)の0.5%増に反して大幅なマイナスとなりました。鉱工業受注指数は、5月に前月比1.8%増と2017年11月の3.2%増以来の高い伸びを記録しましたが、6-7月に前月比でマイナスとなり、8-9月はプラスとなりましたが、10-11月は再びマイナスに転じました。12月は速報値の0.4%減から0.9%増に上方修正されましたが、1月は再び大きな落ち込みとなりました(図表1)。受注の内訳をみると、資本財が3.6%減と大幅に落ち込んだほか、中間財が1.1%減、消費財も1.4%減となりました。前年同期比では、10月に3カ月ぶりに前年比プラスとなりましたが、11月の4.0%減、12月の4.5%減に続き、1月も3.9%減と悪化が続きました(図表2)。本稿の統計数値は季節調整済みです。

(図表1) ドイツ鉱工業生産(季節調整済み、前月比)



(図表2) ドイツ鉱工業生産(季節調整済み、前年同月比)



出所：ドイツ連邦統計局のデータより、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ作成。

## 配当相当額

配当相当額は、「くりっく株365」の取引時間帯終了時において、買い建玉を持つ場合に投資家が受け取り、売り建玉を持つ場合に投資家が支払うものです。

DAX®証拠金取引については、配当が指数に織り込まれているため、配当相当額が発生しません。

## 金利相当額

金利相当額は、「くりっく株365」の取引時間帯終了時において、買い建玉を持つ場合に投資家が支払い、売り建玉を持つ場合に投資家が受け取るものです。

年月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	今月(~/3/8)
金利相当額	0円	0円	0円	78円	0円	64円	63円

\*日次の金利相当額を月ごとに集計した金額(1枚あたりの金額)

本レポートはお客様への情報提供のみを目的として作成したもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資をなさる場合の最終ご判断は、お客様ご自身でご判断なさるようお願い致します。本レポートは当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートを原因とするお客様の直接的あるいは間接的損失および損害については一切補償には応じません。 Copyright 株式会社DZHフィナンシャルリサーチ  
本レポートは、本取引所が株式会社DZHフィナンシャルリサーチから提供を受けて公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は株式会社DZHフィナンシャルリサーチに帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。株式会社東京金融取引所

\*本商品は預託すべき証拠金の額に比して取引金額が大きいいため、相場次第で差し入れた証拠金以上の損失が発生することがあります。